

# 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金

## 学校を核とした地域力強化プラン

令和5年度要求・要望額

109億円

(前年度予算額)

74億円



### 背景・課題

- ▶ 予測困難な現代社会においては、子供たちや学校、地域が抱える様々な課題に対し、**学校・家庭・地域が連携して対応していく必要がある**
- ▶ そのため、自治体が、それぞれ**地域の実情やニーズに応じた効果的な取組を実施**できるよう、**選択した複数の事業を総合的、又は連携して支援**
- ▶ 地域の**多様な関係者が、当事者として取組に参画**し、取組の中でさらに学び・つながり、その学びやネットワークが取組を発展させる**学びの循環づくり**、**学びを通じた地域づくり**を推進し、**地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていく社会の実現**を目指す

### 事業内容

事業概要：	下記①～⑥のメニューを組み合わせる自治体の取組を総合的又は連携して支援する補助事業	補助率：	国 1/3、都道府県 1/3、市町村 1/3 (都道府県等が直接実施する場合、都道府県等 2/3)
対象(交付先)：	都道府県・政令市・中核市(以下「都道府県等」)	件数・単価：	各メニューによって補助対象となる件数・単価は異なる

- ・少子高齢化
- ・地域のつながりの希薄化
- ・いじめや不登校、児童虐待の増大
- ・教員の多忙化

- 地域住民等の参画による多様な取組の充実
- 学校・家庭・地域住民等が連携・協働して教育を行うための体制整備

- ・地域全体の教育力の向上
- ・地域コミュニティの活性化(地方創生)
- ・**地域全体で子供たちの成長を支える社会の実現**

